

海外経済展望

2009年5月



調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/thinktank/research/>

【目 次】

米国	I－（１～６）
欧州	II－（１～６）
原油価格	III－（１～２）

◆本資料は2009年５月１日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

◆本資料に関するご照会は、下記あてお願いいたします。

欧米経済・市場動向グループ

米国経済・金利：下田（Tel：03-3288-4527 Mail：shimoda.yusuke@jri.co.jp）

欧州経済・金利：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

原油動向：大竹（Tel：03-3288-4739 Mail：otake.shigehisa@jri.co.jp）

米国経済概説（2009年5月）

1. 米国経済の現状：設備、住宅が大幅減少の09年1～3月期

足許の米国経済は、雇用情勢の悪化、世界経済の減速による外需不振など、悪化が持続。

4月29日発表の09年1～3月期実質GDP（速報値）は前期比年率▲6.1%と、3四半期連続のマイナス成長。個人消費がプラスに転じたことや、輸入の減少からGDPは前期（同▲6.3%）からわずかにマイナス幅が縮小したものの、民間設備投資、住宅投資は減勢が大幅に加速。

2. トピックス

①個人消費

小売売上高は1月、2月が前月比プラスとなり、下げ止まりの兆しがみられたものの、3月は同▲1.1%と、基調の弱さを改めて確認。

景気対策の一部である個人向け減税は、4月から既に開始されている模様。今回は源泉徴収率の引き下げにより、毎月減税を実施する形態。その額は少額ながら、昨年のブッシュ減税のような高額の小切手配布により、かなりの部分が借金返済へ回ってしまう事態は起こりにくいとみられる。

もっとも、過度の期待は禁物。減税はおよそ3年に亘って実施されるが、①失業率上昇を受け、今後賃金の下押し圧力が高まる恐れがあること、②住宅価格が下落基調にあるなか、可処分所得比でみて過大な家計の負債は当面圧縮が避けられないこと、などから、個人消費が持続的に増加する公算は小。

②金融不安

米金融機関は09年1～3月期決算を発表。大手6社のうち、5社が黒字確保。もっとも、金融機関を取り巻く環境が好転したとみるのは早計。その背景として第一に、金融機関の一部負債の市場価値下落を利益とみなす「負債評価益」により嵩上げされている。第二に、一部金融機関を除き、引き続き貸倒引当金の積み増しを余儀なくされている。足許の各種ローンの延滞率上昇を踏まえると、今後も不良債権の増加は避けられず、貸倒引当金のさらなる積み増しとともに、財務状況の悪化も懸念される状況。

こうしたなか5月中旬にはストレステストの結果が公表。クリアできなかった金融機関は、最終的に普通株転換、もしくは公的資金に頼らざるを得なくなる可能性が濃厚。一方で公的資金枠の残りも少なく、足許の楽観ムードが急速に暗転するリスクをはらんでいる。

③FED WATCH

FEDは4月29日のFOMCで、前回と同様、ゼロ金利政策の維持と、バランスシート拡大による金融市場の緩和継続を決定。

今回、新たな信用緩和策が出なかった背景のひとつに、一頃に比べて信用不安が緩和された点が考えられる。LIBOR-OISスプレッドは昨秋のリーマンショックをきっかけに、大幅に拡大したものの、その後、FEDや政府による立て続けの対策が奏功し、足許ではリーマンショック以来最低の水準にまで低下。

もっとも、なり振り構わぬ対策の一方で、FEDのバランスシートは急速に膨張。なかでも、昨年3月に救済したベアスターンズおよび、経営危機にあるAIG救済関連の融資は実行後、「含み損」の状態に。今後始まる不良債権買い取りプログラムの進捗や、追加の金融危機対応策によっては、こうしたリスクが大きい資産の含み損はさらに拡大する恐れ。その場合、中央銀行としての健全性が懸念され、ひいてはドル信認の低下につながるリスクが増大。

3. 景気・金利見通し

<景気見通し：年央にかけてマイナス成長が持続>

先行きの米国経済は、年央にかけて大幅なマイナス成長が持続する見込み。

個人消費は、生活必需品を中心に過度な節約が緩和され始めるなど、一部で改善がみられるものの、雇用・所得環境の悪化や家計資産の減少に変化がないことから、消費の持続的増加の公算は小。

年央以降は、公共事業および減税の効果が現れると期待。もっとも、①住宅市場調整の持続、②住宅価格下落による逆資産効果、③世界経済の減速を背景とした外需の減少、④実体経済悪化を映じた不安定な金融情勢の持続、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

<金利見通し：長期金利は上昇圧力増大の懸念>

FEDは当面ゼロ金利政策（0.00～0.25%）と、長期国債や民間負債の買い入れ、自らのバランスシート拡大などによる信用逼迫の緩和に注力する見通し。景気の下振れや長期金利の状況によっては、一段と踏み込んだ施策に着手する可能性も。

長期金利は、景気悪化やFEDによる金融緩和策が、金利低下に作用するとみられるものの、大規模な景気対策に伴う財政悪化懸念を背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

09年1～3月期実質GDP成長率▲6.1%：民間設備、住宅投資が大幅マイナス

<09年1～3月期GDP速報>

4月29日発表の09年1～3月期実質GDP（速報値）は前期比年率▲6.1%と、3四半期連続のマイナス成長。個人消費がプラスに転じたことや、輸入の減少からGDPは前期（同▲6.3%）からわずかにマイナス幅が縮小したものの、民間設備投資、住宅投資は減勢が大幅に加速。

<雇用>

非農業部門雇用者数は、前月差大幅減少が持続。これまで雇用増がみられた「政府部門」でも、郵政事業の早期退職を募集するなど、官民ともに雇用環境は厳しい状況。

※一方、2010年の国勢調査に関連して、米国勢調査局は合計140万人超を臨時に雇用する予定で、今後の雇用の下支え要因となる可能性。

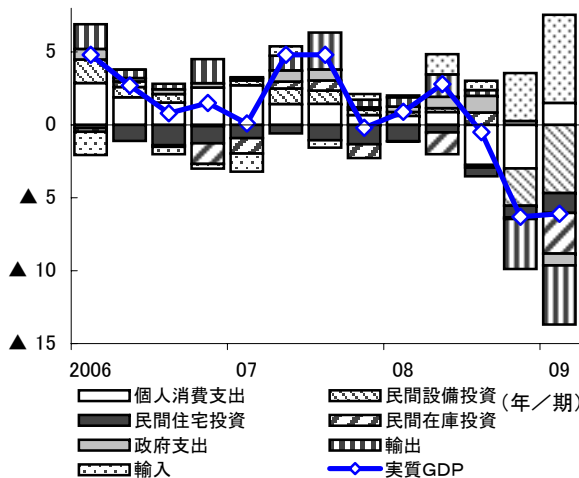
<設備投資>

GDP算出の基礎統計である建設支出は、減少ペースが加速。連銀サーベイの設備投資見通しも、拡大・縮小の分かれ目である「0」を大きく下回っており、当面、設備投資は減少が続く見通し。

<外需>

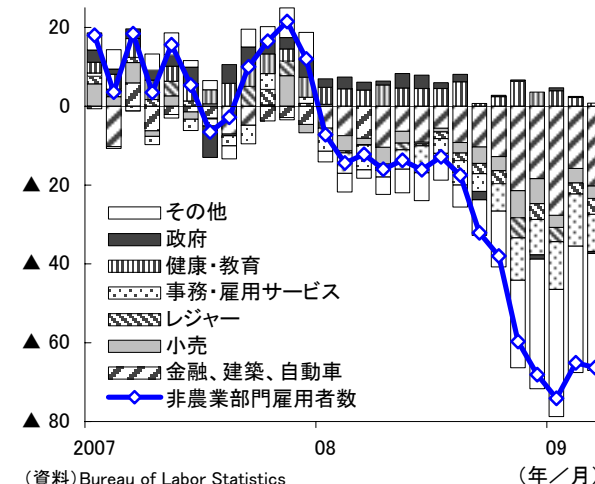
実質輸出は、前年比減少幅が拡大。実際の輸出動向に先行するISM輸出受注指数は、急低下した後も大きな改善には至っておらず、外需は今後も景気下押しに作用する見込み。

(%) 米国実質GDP成長率の推移(前期比年率)

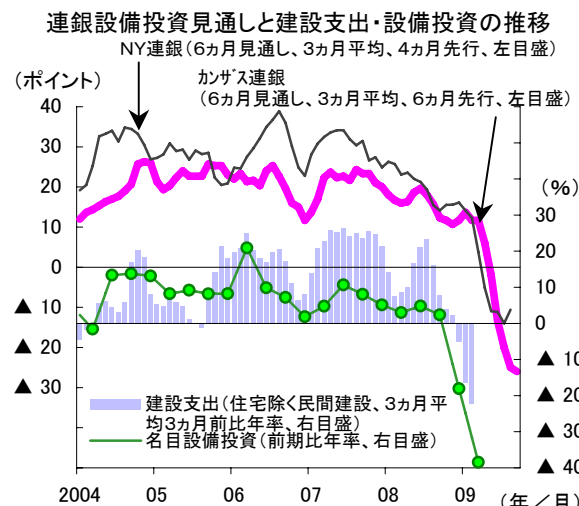


(資料) Bureau of Economic Analysis

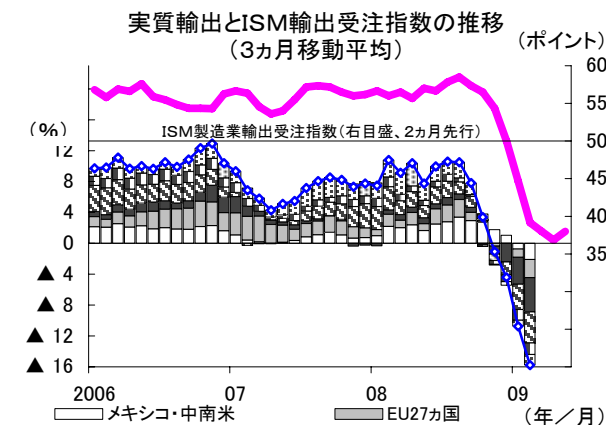
(万人) 非農業部門雇用者数の推移(前月差)



(資料) Bureau of Labor Statistics
(注) 小売は自動車ディーラーを除く



(資料) Federal Reserve Bank of Kansas City, Federal Reserve Bank of New York, Bureau of the Census



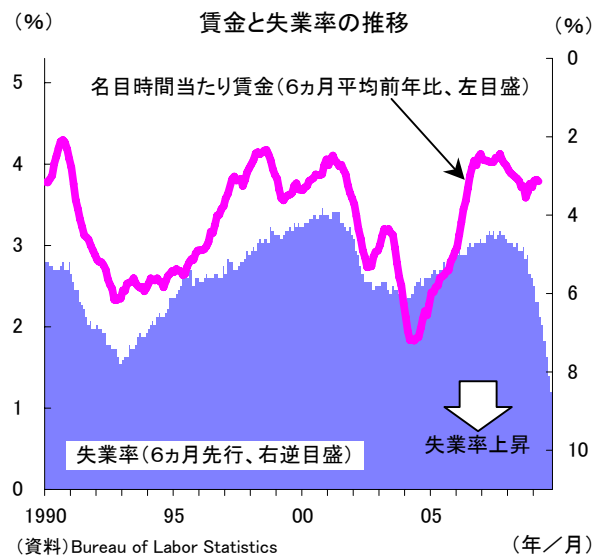
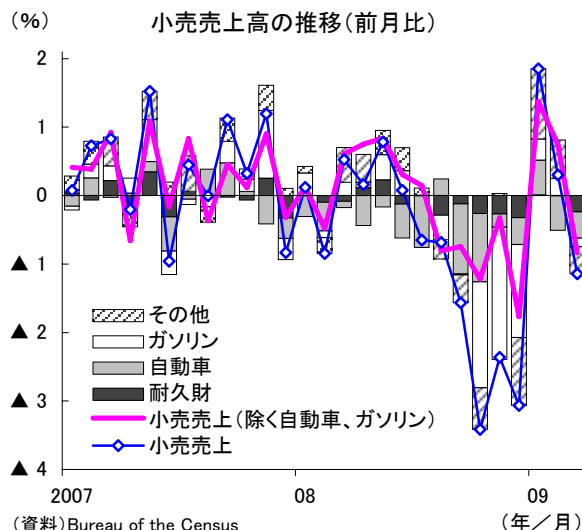
(資料) Bureau of the Census, Bureau of Labor Statistics
(注) 1. 主要アジア=日本、韓国、台湾、ASEAN5
2. 資源国=カナダ、オーストラリア、ロシア、OPEC(除くインドネシア)

個人減税実施も、雇用・賃金の悪化とバランスシート調整で効果薄

小売売上高は1月、2月が前月比プラスとなり、下げ止まりの兆しがみられたものの、3月は同▲1.1%と、基調の弱さを改めて確認。

総額7870億ドルの景気対策の一部である個人向け減税は、4月から既に開始されている模様。今回の減税は、源泉徴収率の引き下げにより、毎月減税を実施する形態。その額は「平均世帯で毎月65ドル以上（オバマ大統領）」と少額ながら、昨年のブッシュ減税のような高額の小切手配布により、かなりの部分が借金返済へ回ってしまう事態は起こりにくいと思われる。

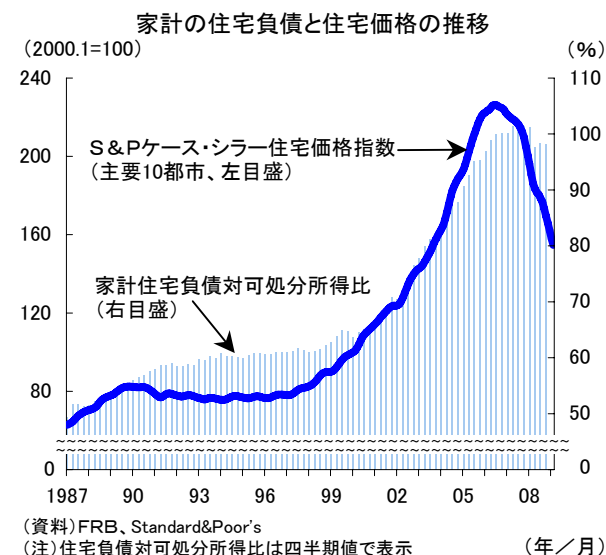
もっとも、過度の期待は禁物。減税はおよそ3年に亘って実施されるが、①失業率上昇を受け、今後賃金の下押し圧力が高まる恐れがあること、②住宅価格が下落基調にあるなか、可処分所得比でみて過大な家計の負債は当面圧縮が避けられないこと、などから、個人消費が持続的に増加する公算は小。



個人向け減税実施の見通し

会計年度	(億ドル)	
	個人向け減税 (合計)	内、単身400ドル 夫婦800ドル減税
2009	255.9	199.0
2010	1732.6	661.3
2011	311.8	301.7
合計	2300.3	1162.0

(資料) JOINT COMMITTEE ON TAXATIONを基に日本総研作成
(注) 会計年度は前年10月～当年9月

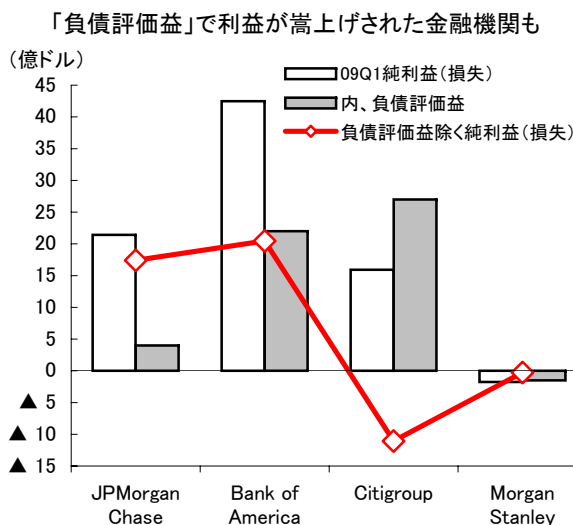


(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

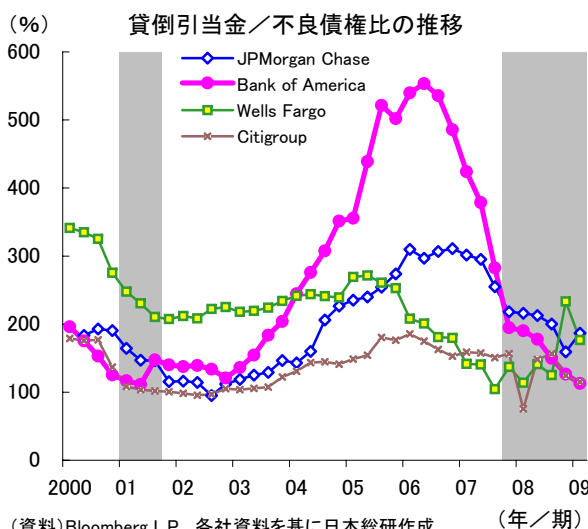
会計の特殊要因で嵩上げされた利益。本格的回復はいまだ見込めず

米金融機関は09年1～3月期決算を発表。大手6社のうち、5社が黒字確保。もっとも、金融機関を取り巻く環境が好転したとみるのは早計。その背景として第一に、金融機関の一部負債の市場価値下落を利益とみなす「負債評価益」により嵩上げされている。シティ、バンク・オブ・アメリカ（バンカメ）の負債評価益はそれぞれ27億ドル、22億ドルで、これを除くと、シティは赤字転落、バンカメは利益が半減することに。第二に、一部金融機関を除き、引き続き貸倒引当金の積み増しを余儀なくされている。一方で、実体経済の悪化を受けた不良債権の急増により、不良債権に対する貸倒引当金のカバー率は、むしろ低下している金融機関もある。足許の各種ローンの延滞率上昇を踏まえると、今後も不良債権の増加は避けられず、貸倒引当金のさらなる積み増しとともに、財務状況の悪化も懸念される状況。

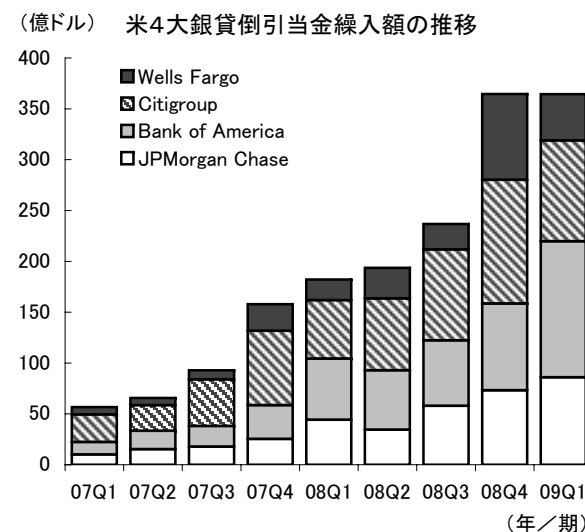
こうしたなか5月中旬にはストレステストの結果が公表。一部でシティとバンカメが資本不足の模様と報じられているものの、政府に「不合格」の烙印を押された金融機関が資本の自力調達に成功するかは不透明で、最終的に普通株転換、もしくは公的資金に頼らざるを得なくなる可能性が濃厚。一方で公的資金枠の残りも少なくなり、足許の楽観ムードが急速に暗転するリスクをはらんでいる。



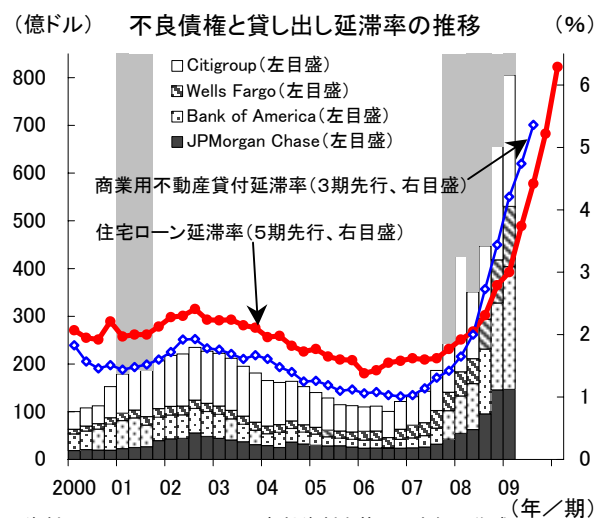
(資料) Bloomberg L.P.、各社資料を基に日本総研作成



(資料) Bloomberg L.P.、各社資料を基に日本総研作成
(注)シャドー部は景気後退期



(資料) Bloomberg L.P.、各社資料を基に日本総研作成



(資料) FRB、Bloomberg L.P.、各社資料を基に日本総研作成
(注)シャドー部は景気後退期

年央にかけてマイナス成長が持続。長期金利は上昇圧力増大の懸念

＜景気見通し＞

先行きの米国経済は、年央にかけて大幅なマイナス成長が持続する見込み。

個人消費は、生活必需品を中心に過度な節約が緩和され始めるなど、一部で改善がみられるものの、雇用・所得環境の悪化や家計資産の減少に変化がないことから、消費の持続的増加の公算は小。

年央以降は、公共事業および減税の効果が現れると期待。もっとも、①住宅市場調整の持続、②住宅価格下落による逆資産効果、③世界経済の減速を背景とした外需の減少、④実体経済悪化を映じた不安定な金融情勢の持続、などが重石となり、その後も極めて停滞感の強い状況が続く見込み。

＜金利見通し＞

FEDは当面ゼロ金利政策（0.00～0.25％）と、長期国債や民間負債の買い入れ、自らのバランスシート拡大などによる信用逼迫の緩和に注力する見通し。景気の下振れや長期金利の状況によっては、一段と踏み込んだ施策に着手する可能性も。

長期金利は、景気悪化やFEDによる金融緩和策が、金利低下に作用するとみられるものの、大規模景気対策に伴う財政悪化懸念を背景に、上昇圧力が次第に強まっていく見通し。

米国経済成長・物価見通し

(四半期は季調済前期比年率、％、％ポイント)

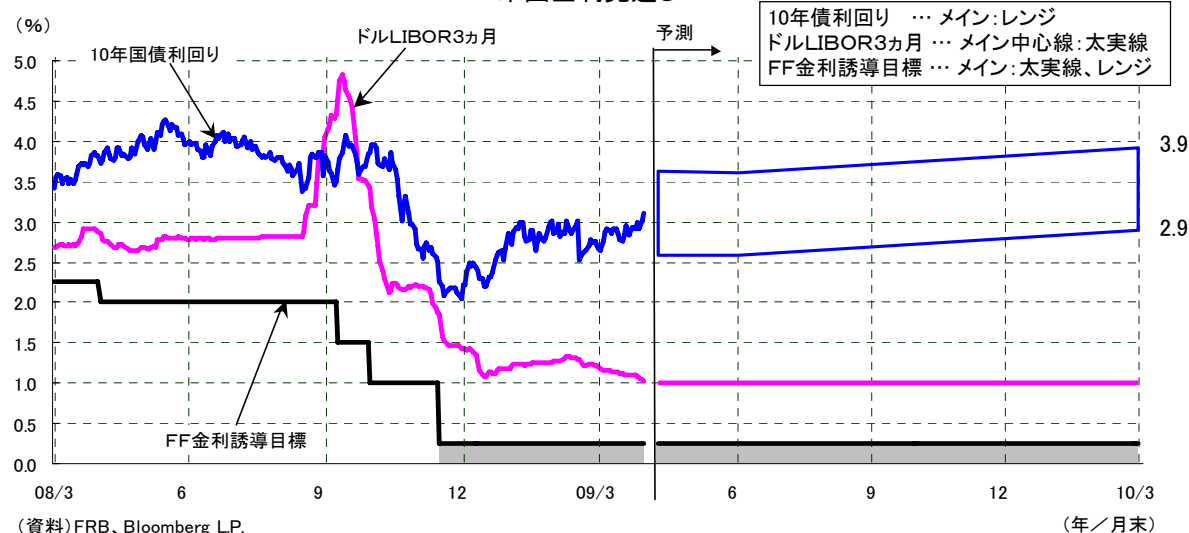
	2008年				2009年					2010年
	4～6	7～9	10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)	1～3
実質GDP	2.8	▲ 0.5	▲ 6.3	1.1	▲ 6.1	▲ 2.0	0.7	0.5	▲ 2.9	▲ 0.1
個人消費	1.2	▲ 3.8	▲ 4.3	0.2	2.2	▲ 1.3	0.3	0.1	▲ 0.9	0.1
住宅投資	▲ 13.3	▲ 16.0	▲ 22.8	▲ 20.8	▲ 38.0	▲ 12.0	▲ 7.8	▲ 3.4	▲ 21.0	▲ 2.4
設備投資	2.5	▲ 1.7	▲ 21.7	1.6	▲ 37.9	▲ 6.5	▲ 6.1	▲ 4.6	▲ 17.2	▲ 2.8
在庫投資	▲ 1.5	0.8	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 2.8	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.7	0.0
政府支出	3.9	5.8	1.3	2.9	▲ 3.9	2.9	9.7	7.5	2.4	1.3
純輸出	2.9	1.1	▲ 0.2	1.4	2.0	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.7	▲ 0.1
輸出	12.3	3.0	▲ 23.6	6.2	▲ 30.0	▲ 9.9	▲ 7.7	▲ 5.4	▲ 14.9	▲ 3.4
輸入	▲ 7.3	▲ 3.5	▲ 17.5	▲ 3.5	▲ 34.1	▲ 7.7	▲ 5.2	▲ 3.4	▲ 15.9	▲ 2.2
実質最終需要	4.2	▲ 1.5	▲ 6.7	1.4	▲ 3.7	▲ 1.5	0.9	0.7	▲ 2.3	▲ 0.1
消費者物価	4.4	5.3	1.6	3.8	▲ 0.0	▲ 1.8	▲ 2.8	0.3	▲ 1.1	1.2
除く食料・エネルギー	2.3	2.5	2.0	2.3	1.7	1.5	1.1	1.2	1.4	1.0

予測 →

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statistics

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

米国金利見通し



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

信用不安緩和の一方で、FEDのリスク資産はなお含み損の状態

FEDは4月29日のFOMCで、前回と同様、ゼロ金利政策（FFレート誘導目標を0.00～0.25%のレンジに設定）の維持と、バランスシート拡大による金融市場の緩和継続を決定。今後も経済や金融市場の状況により、買い入れ時期や規模を判断するなど、非伝統的金融政策を、柔軟に運営していくことを表明。

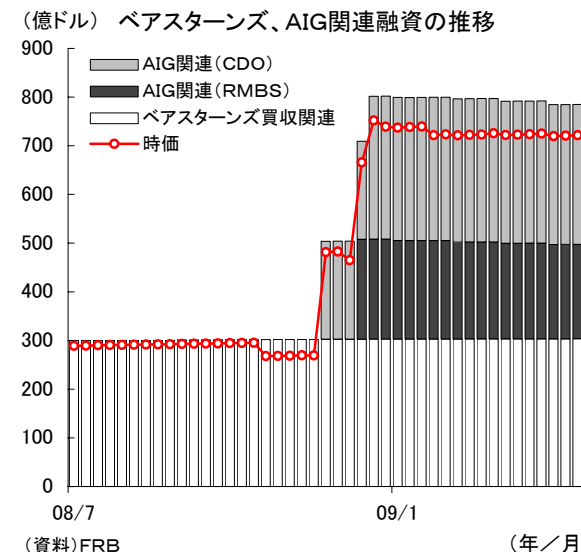
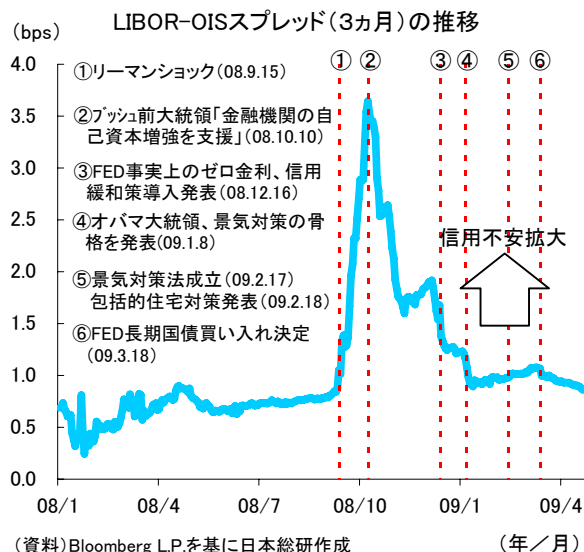
今回、新たな信用緩和策が出なかった背景のひとつに、一頃に比べて信用不安が緩和された点が考えられる。LIBOR-OISスプレッドは昨秋のリーマンショックをきっかけに、大幅に拡大したものの、その後FEDや政府による立て続けの対策が奏功し、足許ではリーマンショック以来最低の水準にまで低下。

もっとも、なり振り構わぬ対策の一方で、FEDのバランスシートは急速に膨張。なかでも、昨年3月に救済したベアスターズおよび、経営危機にあるAIG救済関連の融資は実行後、時価が簿価を下回る「含み損」の状態に。今後始まる不良債権買い取りプログラム（FEDは証券化商品の買い取りに関して融資を実施）の進捗や、追加の金融危機対応策によっては、こうしたリスクが大きい資産の含み損はさらに拡大する恐れ。その場合、中央銀行としての健全性が懸念され、ひいてはドル信認の低下につながるリスクが増大。

FOMC声明(要旨)

前回(3月18日)		今回(4月29日)
0～0.25%のレンジ(据え置き)	FFレート (誘導目標)	0～0.25%のレンジ(据え置き)
経済の縮小継続が示唆される。雇用喪失、株価下落や住宅資産の減少、信用条件の厳格化が消費者心理と支出を圧迫。売上の落ち込みと信用の獲得が困難なため、企業は在庫を圧縮し、投資を縮小している。多くの対米貿易国が景気後退入りしたため、米国の輸出は低迷。	景気判断	経済の縮小継続が示唆されるものの、そのペースはいくらか緩やかになったようにみられる。家計支出には安定の兆しがみられるが、失業や住宅資産の減少、信用条件の厳格化によって依然として抑制されている。3月以降、金融市場の状況がいくらか緩和したこと、経済見通しはやや持ち直し。もっとも、当面、経済活動は弱い状況が続く可能性が高い。
抑制された状態が続くと予想。インフレ率は長期的な経済成長と物価安定を促進する上で最適な水準を一定期間にわたり下回るリスクがある。	インフレ認識	抑制された状態が続くと予想。インフレ率は長期的な経済成長と物価安定を促進する上で最適な水準を一定期間にわたり下回るリスクがある。
・住宅ローン担保証券の買い入れ規模拡大(5000億ドル→1兆2500億ドル) ・政府機関債の買い入れ規模拡大(1000億ドル→2000億ドル) ・長期国債の買い入れ(今後6ヵ月で最大3000億ドル) ・家計・中小企業向け資金支援(担保の範囲拡大の可能性)	非伝統的金融政策	・住宅ローン担保証券の買い入れ(1兆2500億ドル) ・政府機関債の買い入れ(2000億ドル) ・長期国債の買い入れ(今秋までに最大3000億ドル) など ・今後も経済や金融市場の状況により、これらの買い入れ時期と規模を判断

(資料)FRBを基に日本総研作成



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

欧州経済概説（2009年5月）

1. ユーロ圏景気の現状と展望

【景気の現状】

内外需の低迷を受け、企業活動は、製造業を中心に引き続き低調。2月の鉱工業生産は前年比▲18.4%と、統計開始以来最大の減少幅を記録。雇用情勢の急速な悪化を背景に消費マインドが冷え込むなか、個人消費は落ち込みが鮮明に。

【欧州各国の財政収支は急速に悪化】

実体経済の悪化が一段と深刻化するなか、欧州各国の財政収支は急速に悪化。ユーロ圏では、財政赤字をGDPの3%以内に抑える協定を定めているものの、ドイツを含む6割の加盟国が2010年までに同基準に抵触する見通し。財政状況の域内格差の拡大は、通貨ユーロの信認低下につながるリスクをはらむ。

イギリスでは、大手銀行の相次ぐ国有化に景気対策が加わり、政府の財政収支は大幅に悪化。4月22日発表の09年度予算案によると、財政収支GDP比は前年度比▲12.6%と大幅に悪化、国債発行額も2,200億ポンドと過去最高水準に達する見通し。累進税率の引上げやタバコ・アルコールなどの増税による歳入増を図っているものの、財政赤字抑制の目途は全く立たない状況。

【景気の見通し】

先行きのユーロ圏景気は、①世界経済悪化に伴う輸出の減少、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みと信用収縮を背景とする設備投資の急速な縮小などから、当面景気後退局面が持続。各国政府による景気刺激策も少額にとどまっており、少なくとも年内はマイナス成長が続く見通し。

インフレ率は、前年比でみたエネルギー価格下落が物価下押しに作用するほか、急激な景気悪化を受けてコアインフレ率も鈍化が続くとみられるため、総じて1%を下回る低い伸びが続く見通し。

2. ユーロ圏金利見通し

【金融政策】

ECBは、5月の理事会で政策金利をもう一段引き下げ。その後は、①金融機関への資金供給期間の延長、②社債の買い取りによる企業の資金繰り支援などの信用緩和政策に移行する見通し。

【長期金利】

独10年債利回りは、追加金融緩和の観測から、年央にかけて弱含む可能性。もっとも、その後は、利下げ打ち止め感が広がるほか、景気刺激策などに伴う財政支出が上昇圧力に作用することから、2%台後半では下げ渋る見通し。

3. 英国景気の現状と展望

【景気の現状】

深刻な景気後退が持続。内外需の落ち込みや信用逼迫を受け、製造・建設・サービスなど幅広い業種において、企業活動は引き続き低調。サービス業では、とりわけ金融・ビジネスサービスが大きくマイナスに寄与。景気を牽引してきた金融業の活動縮小が明確に。

【景気の見通し】

インフレ率は、年後半以降前年比マイナスに転じる見通し。エネルギー価格が年央以降物価下押しに寄与し始めるほか、ユーロ圏と比較して柔軟な労働市場や企業の価格設定行動を映じて、景気悪化に伴うコアインフレ率の鈍化が一段と加速するとみられるため。

4. 英国金利見通し

【金融政策】

BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。①国債の買い入れ増額、②社債・CPなど買い入れ対象資産の拡大により、金融の円滑化を目指す見込み。

【長期金利】

英10年債利回りは、BOEによる国債買い入れを受け、短期的には金利低下余地を探る展開ながら、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、年央以降は徐々に金利上昇傾向が強まる見通し。

ユーロ圏経済：深刻な景気後退が持続

ユーロ圏では、深刻な景気後退が持続。

＜企業部門＞

内外需の低迷を受け、企業活動は、製造業を中心に引き続き低調。2月の鉱工業生産は前年比▲18.4%と、統計開始以来最大の減少幅を記録。

欧州委員会発表のサーベイによると、最終財在庫DIが17年ぶりの水準に高止まりする一方、受注DIの低下も続いているため、当面生産は低位で推移する公算大。

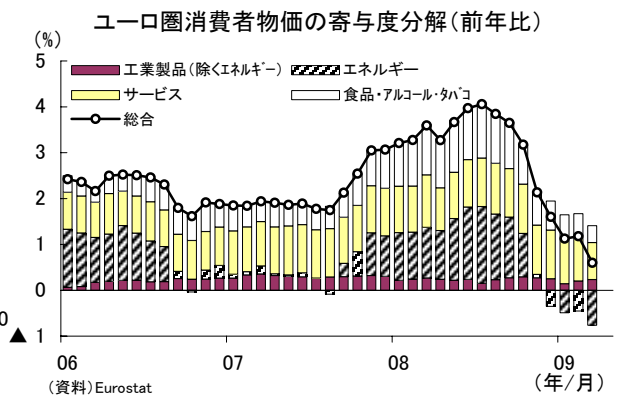
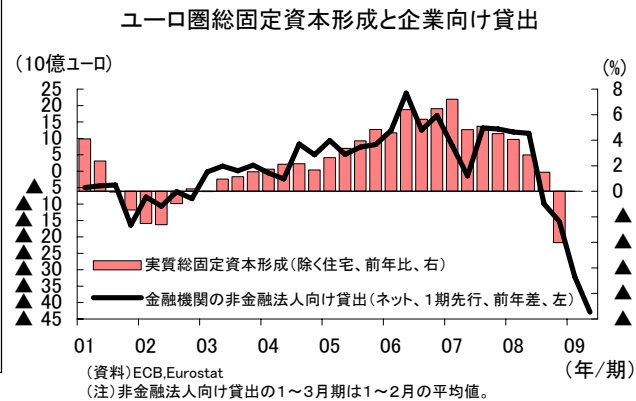
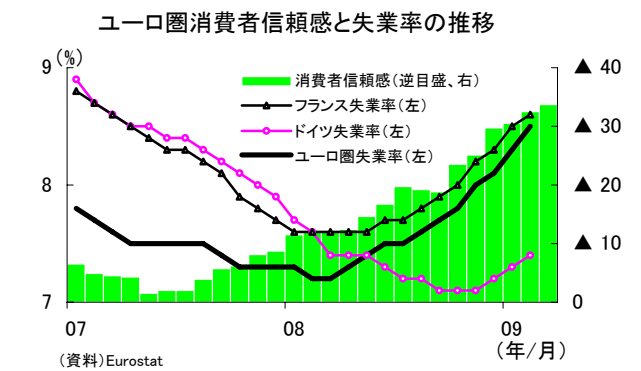
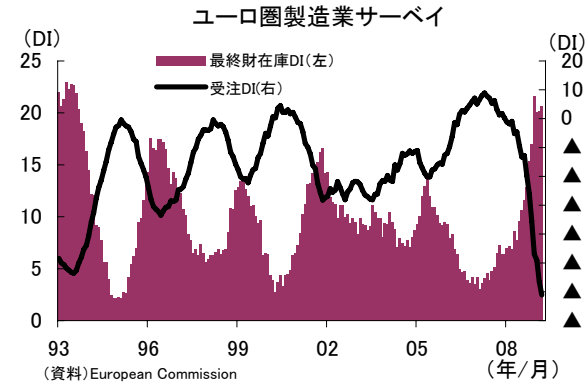
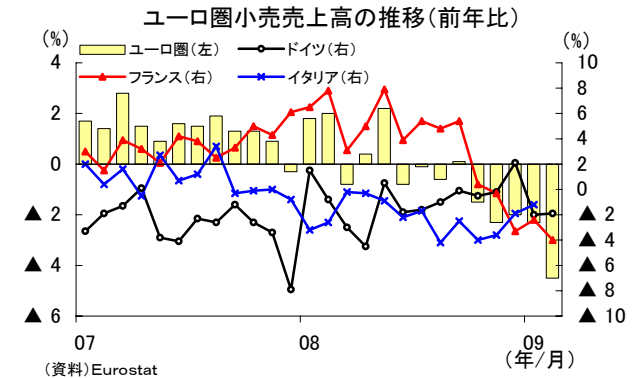
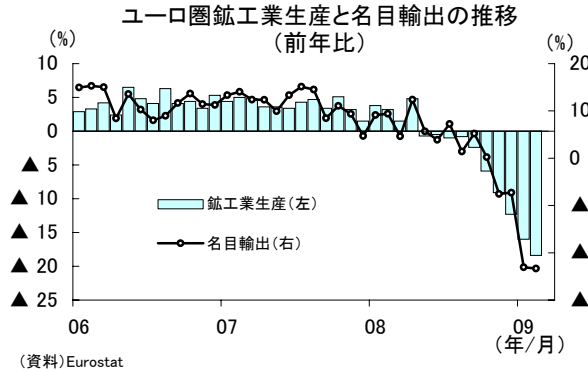
また、金融機関による企業向け与信の大幅な減少も持続。信用逼迫が続くなか、設備投資は当面、大幅な縮小が避けられない見込み。

＜家計部門＞

雇用情勢の急速な悪化を背景に消費マインドが冷え込むなか、消費は落ち込みが鮮明に。2月のユーロ圏小売売上高は前年比▲4.5%と、統計開始以来最大の減少を記録。5ヵ月連続の前年比マイナスに。

景気的大幅な悪化を受け、今後も失業率の大幅上昇が予想され、個人消費は一段と落ち込む公算大。

3月の消費者物価指数（改定値）は、前年比+0.6%（2月：同+1.2%）と、統計開始以来の最低の伸び。エネルギー価格の下落が全体を押し下げ。



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

英国経済：深刻な景気後退が持続

英国では、深刻な景気悪化が持続。1～3月期の実質成長率（速報値）は前期比▲1.9%と30年ぶりの大幅マイナスに。

<企業部門>

内外需の落ち込みや信用逼迫を受け、製造・建設・サービスなど幅広い業種において、企業活動は引き続き低調。

サービス業では、とりわけ金融・ビジネスサービスが大きくマイナスに寄与。世界的な信用収縮が長期化するなか、景気を牽引してきた金融業の活動縮小が明確に。

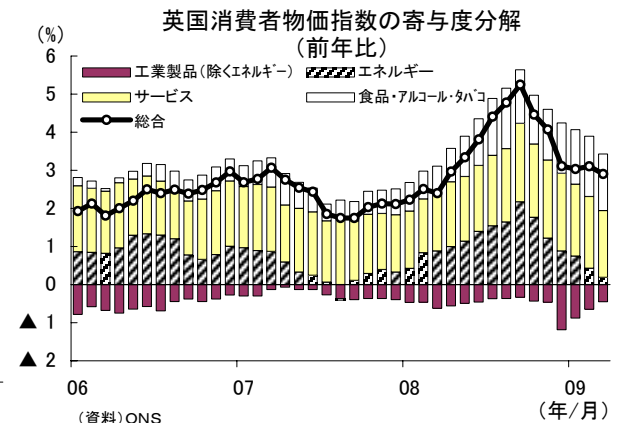
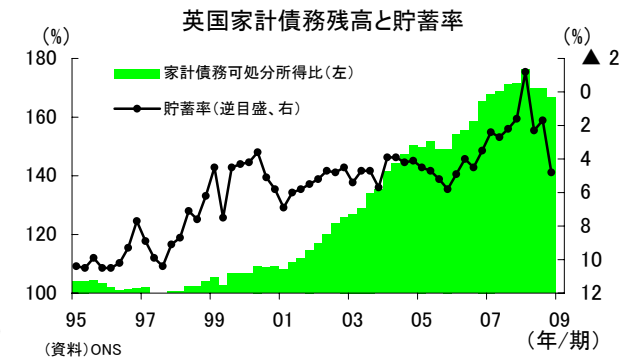
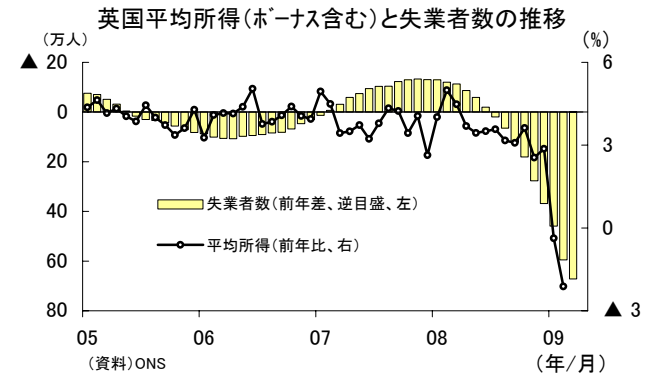
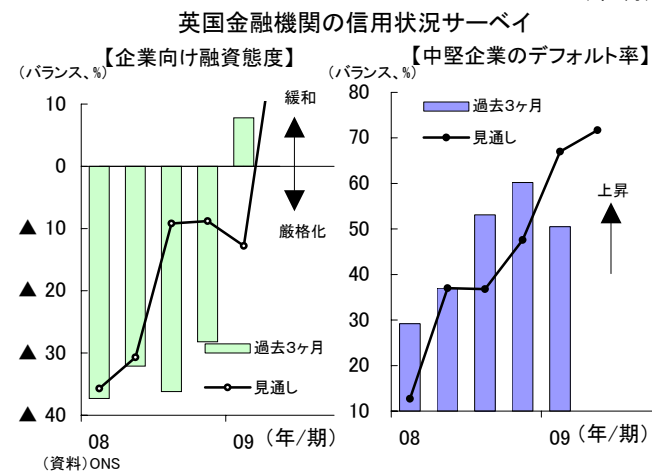
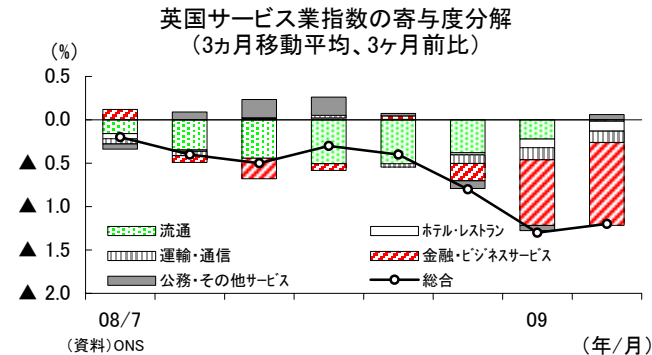
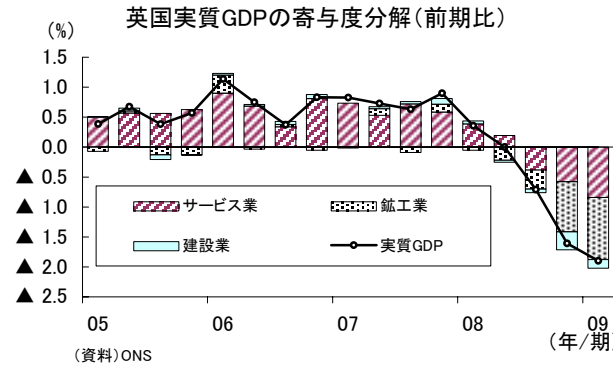
政府統計局の信用状況サーベイによれば、金融機関の企業向け融資態度には緩和の兆しがみられるものの、今後は実体経済の悪化に伴う融資先企業の倒産増加などが金融機関の経営を圧迫する可能性。

<家計部門>

2月の平均所得が前年比▲2.1%と2ヵ月連続のマイナスとなったほか、失業者数は13ヵ月連続で増加するなど、雇用所得環境の悪化に歯止めがかからず。

また、家計債務は可処分所得比167%と高水準が持続。今後も家計のバランスシート調整が消費の持続的な下押し圧力となるとみられ、当面、個人消費の本格的な持ち直しは期待薄。

3月のCPI伸び率は、前年比+2.9%と鈍化傾向。景気悪化に伴い、賃金の下落傾向が強まるなか、今後はコアインフレ率を中心に大幅に伸びが鈍化する公算大。



(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

欧州各国の財政収支は急速に悪化

実体経済の悪化が一段と深刻化するなか、欧州各国の財政収支は急速に悪化。

<ユーロ圏>

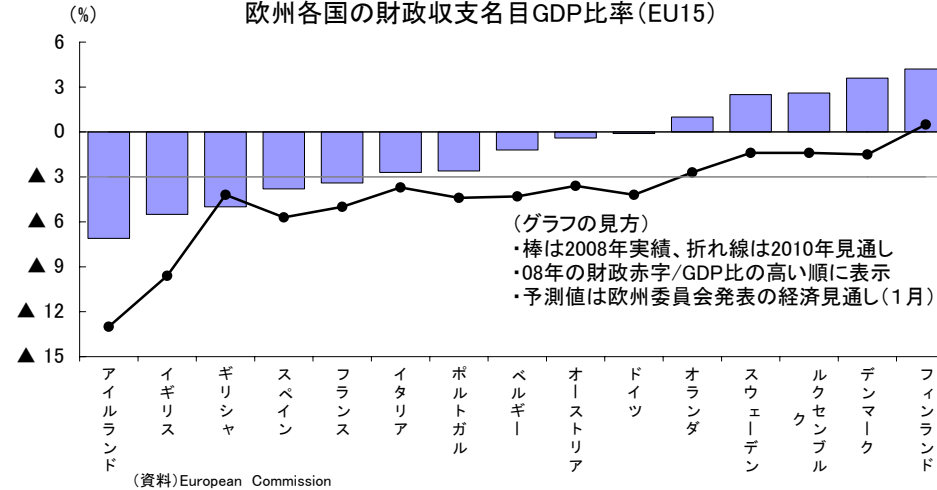
財政赤字をGDPの3%以内に抑える協定を定めているものの、ドイツを含む6割の加盟国が2010年までに同基準に抵触する見通し。財政状況の域内格差の拡大は、通貨ユーロの信頼低下につながるリスクをはらむ。

<イギリス>

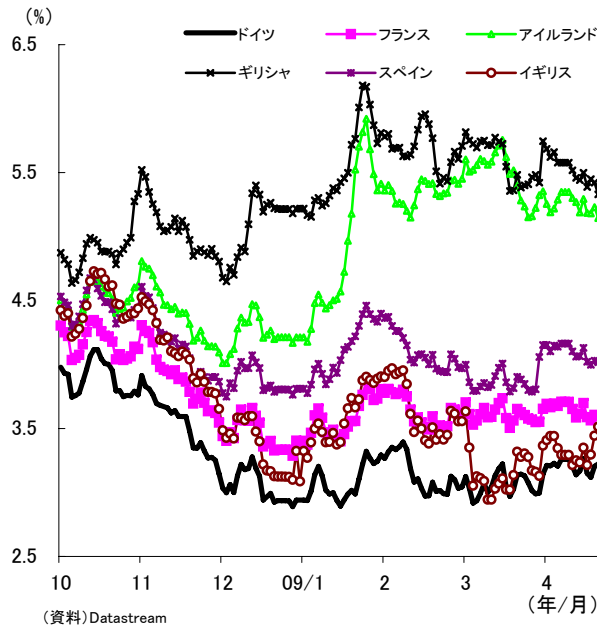
大手銀行の相次ぐ国有化に景気対策が加わり、政府の財政収支は大幅に悪化。

4月22日発表の09年度予算案によると、財政収支GDP比は前年度比▲12.6%と大幅に悪化、国債発行額も2,200億ポンドと過去最高水準に達する見通し。累進税率の引上げやタバコ・アルコールなどの増税による歳入増を図っているものの、財政赤字抑制の目途は全く立たない状況。

欧州各国の財政収支名目GDP比率(EU15)



欧州各国の長期金利の推移



英国09年度予算案の概要(一部抜粋)

経済成長率の前提	
・09年は前年比▲3.5%。10年に同+1.25%、11年に同+3.5%。	
政府借入金の見通し	
・09/10年度は1,750億ポンド(対GDP比12%)、翌年度は1,730億ポンド(対GDP比11.9%)、13/14年度には970億ポンド(対GDP比5.5%)。	
国債	
・09/10年度に過去最高となる2,200億ポンドの国債を発行。	
税金	
・付加価値税の減税措置は09年12月まで。	
・年収15万ポンド以上の高額所得者への所得税率を50%へ引き上げ。	
・アルコール、タバコ、ガスをそれぞれ増税。12年までに60億ポンド超の税収増を見込む。	
その他	
・登録後10年以上の中古車から新車への買い替える際に、2,000ポンドの補助金を交付。	

(資料) 英国政府

(株) 日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

欧州経済見通し：マイナス成長が長期化

先行きのユーロ圏景気は、①世界経済悪化に伴う輸出の減少、②雇用情勢の急速な悪化を背景とする個人消費低迷、③内外需の落ち込みと信用収縮を背景とする設備投資の急速な縮小などから、当面景気後退局面が持続。各国政府による景気刺激策も少額にとどまっており、少なくとも年内はマイナス成長が続く見通し。

インフレ率は、前年比でみたエネルギー価格下落が物価下押しに作用するほか、急激な景気悪化を受けてコアインフレ率も鈍化が続くとみられるため、総じて1%を下回る低い伸びが続く見通し。

先行きの英国景気は、長期にわたり大幅なマイナス成長が続く見通し。①家計のバランスシート調整、雇用悪化を背景とした個人消費の低迷、②主力産業である金融業の活動縮小、③外需の落ち込みによる設備投資の大幅な縮小、が下押し材料に。

インフレ率は、年後半以降前年比マイナスに転じる見通し。エネルギー価格が年央以降物価下押しに寄与し始めるほか、ユーロ圏と比較して柔軟な労働市場や企業の価格設定行動を映じて、景気悪化に伴うコアインフレ率の鈍化が一段と加速するとみられるため。

<欧州各国経済・物価見通し>

		(前年比、実質GDPの四半期は季節調整後前期比年率、%)									
		2008年			2008年	2009年				2009年	2010年
		4～6	7～9	10～12	(実績)	1～3	4～6	7～9	10～12	(予測)	1～3
ユーロ圏	実質GDP	▲1.0	▲1.0	▲6.2	0.7	▲6.3	▲3.2	▲1.1	▲0.6	▲3.7	▲1.3
	消費者物価指数	3.6	3.8	2.3	3.3	1.1	0.9	0.4	0.9	0.8	1.0
ドイツ	実質GDP	▲2.0	▲2.1	▲8.2	1.0	▲9.1	▲4.9	▲0.8	0.1	▲5.3	▲1.4
	消費者物価指数	2.9	3.1	1.6	2.6	0.9	0.8	0.5	0.9	0.8	1.1
フランス	実質GDP	▲1.2	0.6	▲4.4	0.7	▲5.1	▲2.7	▲0.9	▲0.4	▲2.8	▲1.2
	消費者物価指数	3.3	3.3	1.8	2.8	0.9	0.4	0.2	1.3	0.7	0.8
英国	実質GDP	▲0.1	▲2.8	▲6.1	0.7	▲7.4	▲3.3	▲1.0	▲1.4	▲4.2	▲1.8
	消費者物価指数	3.3	4.9	3.9	3.6	2.7	1.5	▲0.4	▲0.1	0.9	0.1

▶ 予測

(資料)Eurostat, 各国統計局

(株)日本総合研究所 海外経済展望 2009年5月

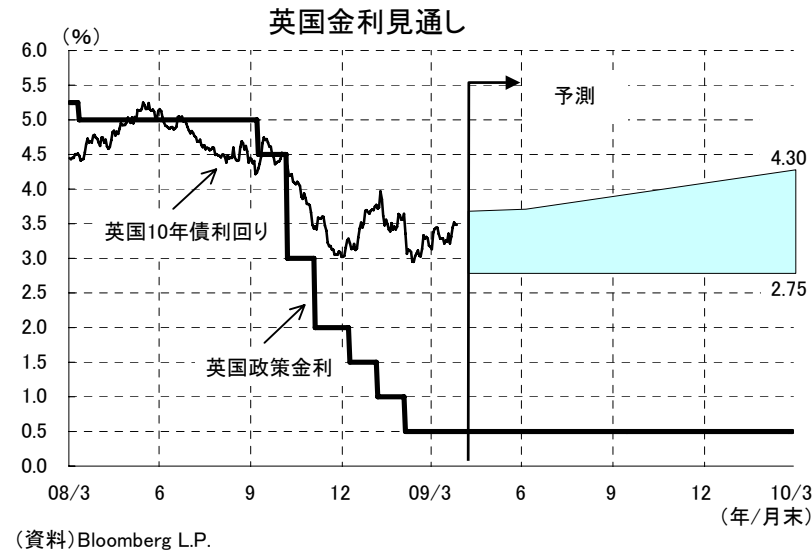
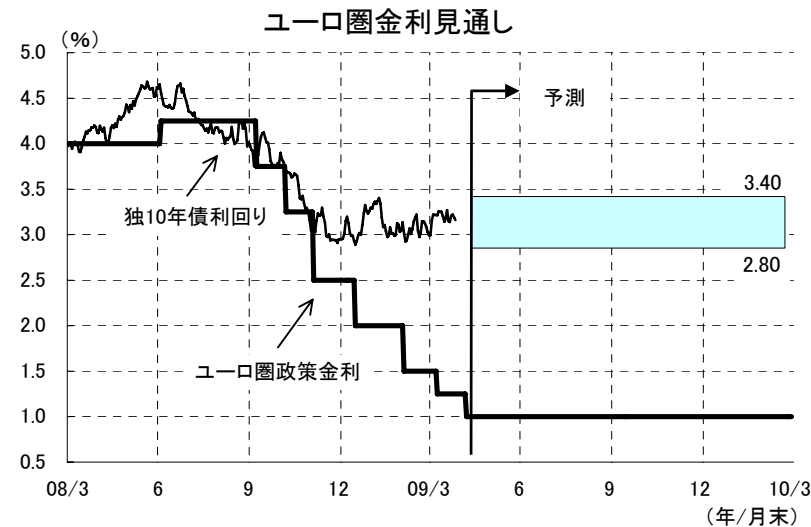
欧州金利見通し：ユーロ圏は利下げ継続、英国は量的緩和へ

ECBは、5月の理事会で政策金利をもう一段引き下げ。その後は、①金融機関への資金供給期間の延長、②社債の買い取りによる企業の資金繰り支援、などの信用緩和政策に移行する見通し。

独10年債利回りは、追加金融緩和の観測から、年央にかけて弱含む可能性。もっとも、その後は、利下げ打ち止め感が広がるほか、景気刺激策などに伴う財政支出の増大が上昇圧力として作用することから、2%台後半では下げ渋る見通し。

BOEは、量的緩和政策を当面継続する見通し。金融市場の動向次第では、①国債の買い入れ増額、②社債・CPなど買い入れ対象資産の拡大、により、金融の円滑化を目指す見込み。

英10年債利回りは、BOEによる国債買い入れを受け、短期的には金利が低下する局面も予想されるものの、景気刺激策などに伴う財政悪化を主因に、年央以降は徐々に金利上昇傾向が強まる見通し。



(参考) 原油価格を巡る動きー 1

WTI先物は、50ドルを挟み一進一退の展開に。

原油価格の推移(日足)

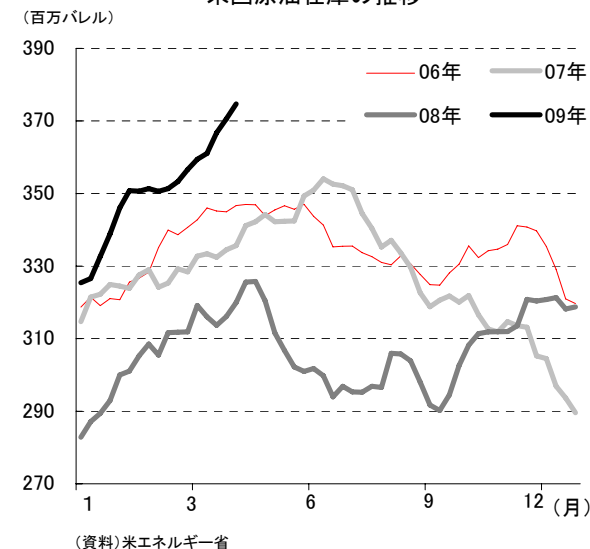


最近の原油市場を巡る動き

4/3	米雇用統計、失業率8.5%に上昇
6	ベネズエラ大統領、「50ドルの原油価格は十分な水準」
8	米エネルギー省、原油在庫が16年ぶりの高水準に
10	IEA、09年の世界需要見通しを下方修正。石油需要は5年ぶりの低水準に落ち込むとの見通しを発表
14	米国、3月の小売売上高は前月比▲1.1%とマイナスに
21	ガイナナー米財務長官、「米金融機関の大部分は必要以上の資本を保有している」
22	IMF、世界経済成長率見通しを▲1.3%に下方修正
	米エネルギー省、原油在庫が19年ぶりの高水準に
	日本、3月の輸出額は前年比▲45.6%と6ヵ月連続の減少
26	第3回アジア・エネルギー産消国閣僚会合開催。石油価格安定へ協調確認
27	サウジアラビア財務省、「原油生産や精製の能力増強に向けて投資を開始」
29	米1～3月期の実質GDP(速報値)前期比年率▲6.1%

(資料)Bloombergなど各種報道

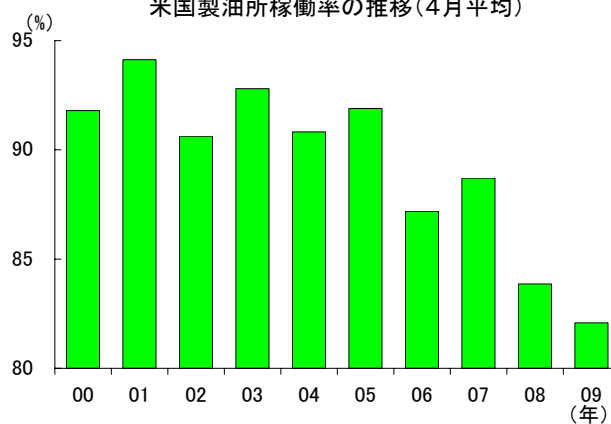
米国原油在庫の推移



<4月の原油市況>

4月の原油相場は、景気回復への期待感などから上昇する局面もあったものの、实体经济悪化を背景とする需給緩和懸念が根強く残っていることから、持続せず。総じて50ドルを挟み、一進一退の展開に。

米国製油所稼働率の推移(4月平均)

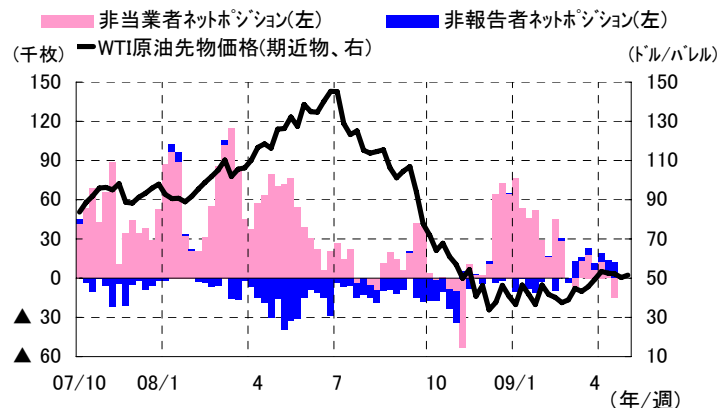


<原油在庫は引き続き増加>

米エネルギー省発表によると、4月第四週の原油在庫は8週連続で増加し、19年ぶりの高水準。リーマンショックが発生した08年9月からの増加傾向に歯止めがかからず。また、需要低迷を受け、製油所稼働率は80%前半と低水準にとどまった。

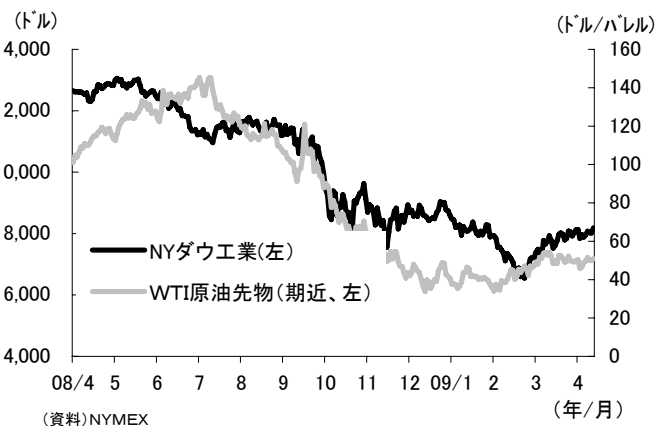
(参考) 原油価格を巡る動き－ 2

投機筋の原油先物ポジション



(注1)建玉単位の「1枚」は「1000バレル」。
(注2)「非当業者」とは、「当業者」(所謂「実需筋」)に分類されない「ファンド」筋が主体。「非報告者」は持ち高報告義務を課されていない「一般投機筋」。
(資料)Bloomberg L.P., CFTC

WTI原油価格と株式市場(日足)

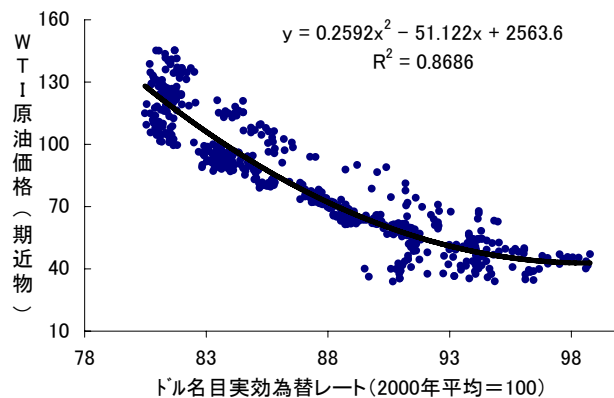


<投機筋・投機資金の動向>

ファンド筋の買いポジションは、景気回復への期待感から、3月以降増加の兆しがあったものの、4月後半には解消した。

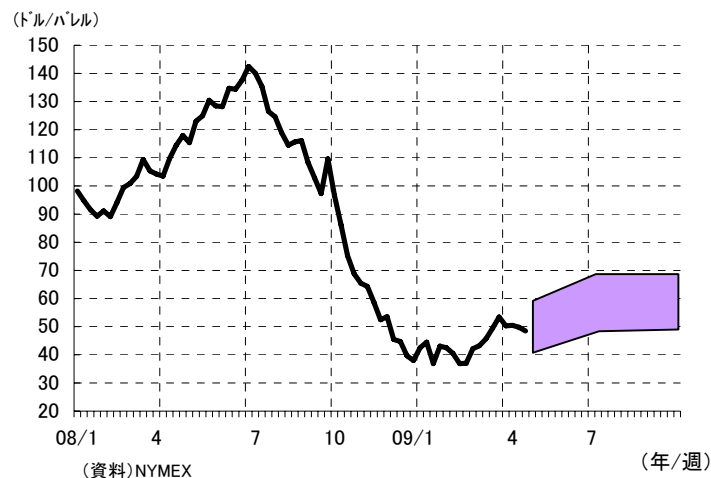
①原油在庫の高止まりが続いていること、②IEAの原油需要見通しの下方修正が続いていること、が背景。

WTI原油価格とドル実効レートの関係



(資料)Bloomberg
(注1)ドル実効レートはJPモルガンチーフスベース算出(broadベース)
(注2)07年1月以降の終値をプロット。直近は09年4月28日

WTI原油先物価格見通し(期近物、週平均)



<原油価格見通し>

WTI先物は、年央にかけて緩やかに上昇する見通し。景気回復への期待感やドル安などが、押し上げ要因として作用する見込み。

もっとも、本格的な世界景気の回復および持続的な株高による投資マネーのリスク許容度回復が見込めない状況下、夏場には頭打ち感が強まる見通し。

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F O/N	1-03ヵ月	10年国債	N Yダウ 工業株	1-03ヵ月	10年国債
05/9	0.10	0.001	0.09	0.10	0.25	0.71	1.42	1.37	1.375	1.55	111.06	136.20	12979.38	3.64	3.90	4.18	10532.54	2.14	3.09
05/10	0.10	0.001	0.09	0.11	0.34	0.91	1.61	1.53	1.375	1.80	114.82	138.01	13392.79	3.76	4.16	4.45	10324.31	2.20	3.26
05/11	0.10	0.001	0.09	0.11	0.36	0.93	1.61	1.51	1.375	1.90	118.41	139.54	14368.05	4.00	4.33	4.53	10695.25	2.36	3.48
05/12	0.10	0.001	0.09	0.11	0.34	0.95	1.64	1.53	1.375	1.85	118.64	140.68	15650.83	4.16	4.47	4.46	10827.79	2.47	3.37
06/1	0.10	0.001	0.10	0.11	0.35	0.94	1.59	1.47	1.375	1.80	115.45	139.99	14368.05	4.30	4.59	4.40	10872.48	2.51	3.34
06/2	0.10	0.001	0.10	0.11	0.49	1.15	1.75	1.56	1.375	2.00	117.89	140.77	16187.64	4.49	4.75	4.56	10971.19	2.60	3.49
06/3	0.10	0.002	0.12	0.14	0.68	1.37	1.91	1.69	1.375	2.10	117.31	140.98	16311.54	4.59	4.91	4.72	11144.45	2.72	3.66
06/4	0.10	0.002	0.13	0.19	0.81	1.58	2.14	1.90	1.375	2.45	117.11	143.56	17232.97	4.77	5.05	4.98	11234.68	2.79	3.92
06/5	0.10	0.020	0.19	0.27	0.89	1.60	2.15	1.91	1.375	2.50	111.51	142.54	16322.24	4.93	5.18	5.10	11333.88	2.89	3.98
06/6	0.10	0.036	0.31	0.40	0.88	1.50	2.06	1.86	1.375	2.45	114.53	145.14	14990.31	5.00	5.38	5.10	10997.97	2.99	3.99
06/7	0.40	0.155	0.40	0.48	0.94	1.57	2.12	1.90	1.375	2.65	115.67	146.72	15147.55	5.25	5.49	5.08	11032.48	3.10	4.02
06/8	0.40	0.250	0.43	0.51	0.89	1.48	2.02	1.81	1.625	2.50	115.88	148.47	15786.78	5.25	5.40	4.87	11257.35	3.23	3.89
06/9	0.40	0.261	0.43	0.50	0.77	1.27	1.84	1.67	1.625	2.30	117.01	149.11	15934.09	5.25	5.38	4.71	11533.60	3.34	3.76
06/10	0.40	0.254	0.44	0.52	0.85	1.37	1.92	1.76	1.625	2.35	118.66	149.66	16532.70	5.25	5.36	4.72	11963.12	3.50	3.80
06/11	0.40	0.257	0.47	0.56	0.91	1.36	1.87	1.69	1.625	2.30	117.35	151.13	16101.07	5.25	5.36	4.59	12185.15	3.60	3.73
06/12	0.40	0.255	0.53	0.60	0.92	1.34	1.77	1.63	1.625	2.35	117.30	154.92	16790.21	5.24	5.35	4.56	12377.62	3.60	3.73
07/1	0.40	0.267	0.55	0.61	0.91	1.37	1.84	1.70	1.625	2.40	120.58	156.56	17286.32	5.26	5.35	4.75	12512.89	3.75	4.03
07/2	0.75	0.357	0.57	0.63	0.91	1.36	1.84	1.70	1.625	2.30	120.45	157.60	17741.23	5.26	5.35	4.72	12631.48	3.82	4.05
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19

（注）公定歩合とプライムレートは月末値。

内外市場動向（2009年4月）

	ドル金利						円金利						ドル金利		為替相場						株式相場			石油	金	CRB				
	Fed Fund O/N		1-0- ドル	1-0- ドル 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	1-0- ドル 3M	1-0- ドル 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	1-0- ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)	NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)	(WTI) 先物 (\$/B)	(COMEX) 先物 (\$/TO)	商品 指数
	終値	実効	3ヵ月																円	EUR	SFr	STG	EUR	SFr	STG					
2009年			(Jun)			(Jun)				(Jun)				(Jun)													(May)	(Jun)		
3/30	0.20	0.16	1.55	98.87	2.71	3.60	128.31	0.093	0.65	0.65	99.42	0.95	1.33	138.30	1.52	3.03	96.17	97.31	1.3207	1.1483	1.4258	128.50	84.78	138.79	8236.08	7522.02	1501.80	48.41	917.7	215.17
31	0.31	0.16	1.55	98.90	2.66	3.53	129.23	0.088	0.63	0.65	99.42	0.96	1.34	138.15	1.51	2.99	98.31	98.86	1.3251	1.1393	1.4328	130.94	86.75	141.62	8109.53	7608.92	1528.59	49.66	925.0	220.40
4/1	0.20	0.16	1.55	98.90	2.65	3.50	130.19	0.101	0.63	0.65	99.42	0.96	1.33	138.15	1.49	2.99	98.31	98.56	1.3251	1.1469	1.4463	130.52	85.94	142.64	8351.91	7761.60	1551.60	48.39	927.7	217.81
2	0.19	0.16	1.55	98.88	2.77	3.60	129.05	0.100	0.61	0.64	99.42	0.98	1.37	137.81	1.48	3.16	99.13	99.57	1.3463	1.1339	1.4732	134.07	87.79	146.68	8719.78	7978.08	1602.63	52.64	908.9	226.29
3	0.15	0.13	1.55	98.88	2.89	3.69	126.32	0.103	0.61	0.64	99.42	1.01	1.42	137.41	1.48	3.22	99.78	100.33	1.3483	1.1310	1.4833	135.27	88.71	148.81	8749.84	8017.59	1621.87	52.51	897.3	228.93
4																														
5																														
6	0.17	0.14	1.55	98.88	2.92	3.72	126.03	0.100	0.61	0.64	99.42	1.04	1.48	137.00	1.47	3.22	101.16	101.00	1.3407	1.1364	1.4755	135.43	88.88	148.96	8857.93	7975.85	1606.71	51.05	872.8	224.53
7	0.25	0.14	1.55	98.90	2.90	3.71	126.25	0.097	0.60	0.63	99.42	1.04	1.43	137.08	1.45	3.22	100.55	100.52	1.3268	1.1432	1.4735	133.36	87.89	148.06	8832.85	7789.56	1561.61	49.15	883.3	222.90
8	0.13	0.14	1.55	98.92	2.86	3.67	127.19	0.096	0.60	0.63	99.42	1.04	1.45	136.85	1.44	3.21	99.67	99.74	1.3260	1.1481	1.4700	132.28	86.92	146.60	8595.01	7837.11	1590.66	49.38	885.9	223.71
9	0.15	0.14	1.50	98.91	2.92	3.75	125.30	0.100	0.60	0.63	99.42	1.05	1.48	136.53	1.43	3.26	100.14	100.40	1.3165	1.1562	1.4669	132.17	86.83	147.24	8916.06	8083.38	1652.54	52.24	883.3	227.88
10	0.15	0.15	1.50	close	2.92	3.75	close	0.105	0.60	0.62	99.43	1.03	1.45	136.68	close	3.25	100.46	100.25	1.3189	1.1546	1.4672	132.22	86.83	147.09	8964.11	close	close	close	close	close
11																														
12																														
13	0.15	0.13	1.50	98.92	2.86	3.71	127.03	0.109	0.60	0.62	99.43	1.03	1.47	136.70	close	3.25	100.66	100.06	1.3365	1.1333	1.4848	133.72	88.29	148.55	8924.43	8057.81	1653.31	50.05	895.8	226.78
14	0.13	0.16	1.50	98.95	2.78	3.65	127.21	0.109	0.60	0.62	99.43	1.04	1.45	136.56	1.42	3.20	99.93	98.81	1.3255	1.1378	1.4898	130.98	86.87	147.20	8842.68	7920.18	1625.72	49.41	892.0	225.92
15	0.10	0.16	1.50	98.97	2.76	3.66	127.30	0.103	0.60	0.62	99.44	1.01	1.43	136.94	1.41	3.14	98.76	99.42	1.3220	1.1432	1.4988	131.43	86.97	149.00	8742.96	8029.62	1626.80	49.25	893.5	225.58
16	0.15	0.15	1.50	98.97	2.83	3.71	126.32	0.103	0.60	0.62	99.44	1.02	1.45	136.70	1.41	3.18	98.65	99.29	1.3179	1.1471	1.4926	130.95	86.62	148.26	8755.26	8125.43	1670.44	49.98	879.8	225.08
17	0.13	0.13	1.50	98.93	2.95	3.80	125.11	0.106	0.60	0.62	99.44	1.01	1.45	136.81	1.41	3.27	99.40	99.15	1.3041	1.1652	1.4795	129.30	85.09	146.68	8907.58	8131.33	1673.07	50.33	867.9	225.85
18																														
19																												(Jun)		
20	0.13	0.14	1.50	98.91	2.84	3.69	126.21	0.104	0.60	0.61	99.45	1.01	1.47	136.63	1.41	3.15	99.04	97.96	1.2916	1.1695	1.4528	126.56	83.78	142.32	8924.75	7841.73	1608.21	45.88	887.5	217.11
21	0.15	0.15	1.50	98.86	2.90	3.74	125.21	0.102	0.59	0.61	99.45	0.98	1.45	137.04	1.41	3.14	98.01	98.66	1.2936	1.1675	1.4673	127.76	84.48	144.79	8711.33	7969.56	1643.85	46.51	882.7	218.31
22	0.13	0.15	1.50	98.91	2.94	3.80	124.21	0.101	0.59	0.61	99.45	0.97	1.43	137.21	1.40	3.21	98.15	97.98	1.2999	1.1642	1.4477	127.39	84.20	141.90	8727.30	7886.57	1646.12	48.85	892.5	218.66
23	0.13	0.17	1.50	98.95	2.92	3.79	125.07	0.104	0.58	0.61	99.46	0.94	1.43	137.26	1.40	3.22	98.15	98.08	1.3147	1.1507	1.4720	128.96	85.24	144.41	8847.01	7957.06	1652.21	49.62	906.6	219.54
24	0.13	0.16	1.40	98.98	2.99	3.88	124.08	0.105	0.58	0.61	99.45	0.93	1.42	137.15	1.40	3.19	97.07	97.18	1.3255	1.1393	1.4678	128.81	85.30	142.63	8707.99	8076.29	1694.29	51.55	914.1	222.86
25																														
26																														
27	0.13	0.17	1.40	99.01	2.91	3.83	125.01	0.108	0.58	0.61	99.45	0.95	1.45	136.67	1.39	3.16	96.72	96.66	1.3019	1.1567	1.4623	125.75	83.62	141.28	8726.34	8025.00	1679.41	50.14	908.2	218.19
28	0.19	0.16	1.40	99.00	3.01	3.95	123.26	0.109	0.58	0.60	99.45	0.91	1.41	137.30	1.38	3.14	95.87	96.41	1.3146	1.1434	1.4628	126.68	84.31	141.05	8493.77	8016.95	1673.81	49.92	893.6	217.22
29	0.19	0.18	1.40	99.04	3.11	4.03	122.24	close	close	close	close	close	close	close	1.37	3.13	close	97.51	1.3266	1.1360	1.4777	129.41	85.82	143.98	close	8185.73	1711.94	50.97	900.5	221.17
30	0.21		1.40	99.06	3.12	4.03	122.18	0.113	0.58	0.60	99.46	0.92	1.43	136.99	1.36	3.18	97.67	98.57	1.3227	1.1412	1.4787	130.35	86.38	145.82	8828.26	8168.12	1717.30	51.12	891.2	222.39
5/1																														
2																														
3																														
4月AVG	0.15	0.15	1.49	98.94	2.90	3.76	120.09	0.104	0.60	0.62	99.43	0.99	1.43	137.02	1.42	3.19	98.92	98.91	1.3203	1.1475	1.4723	130.61	86.22	145.63	8767.96	7992.12	1641.15	49.95	893.6	222.70